

ふらり諏訪塾 ⑨ 塚は失われ石碑残すのみ

茅野市には甲州街道一里塚が2カ所あります。一つは宮川地区。もう一つは金沢地区です。残念ながら現在はいずれの塚も失われており、跡を示す石碑があるのみです。

まず宮川地区からご案内します。バイパスができたため、旧国道20号となった道からさらに小路に入った空地の片隅にひっそりと一里塚を示す石碑があります。説明板によると、江戸から50里の塚といわれています。

この小路をさらに進んで行くと、やがて舗装も途切れ往時を思わせる雰囲気になったかと思いきや、しばらく舗路沿いを進んだところで突然途切れしてしまいます。途切れた先には石碑群があります。ここは三山社（三山さま）と呼ばれる所です。

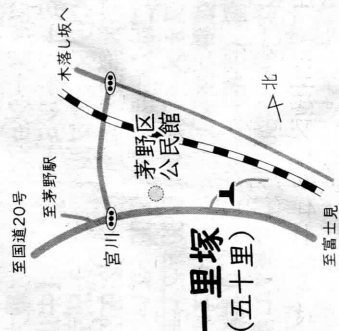
ここから旧国道まで降りる参道



茅野市宮川に残る甲州街道一里塚跡を示す石碑

があり、降りた所にこの石碑群の説明板があります。その説明によると、名前の由来と考えられる三山大権現（出羽国の湯殿山、羽黒山、月山を祀る）の石碑が江戸時代後期の文政10年（1827年）に建立され、その後石尊大権現、庚申塔、千野川明神（西茅野の亀石明神から分祀）と年を追ってここに建立されたようです。

一里塚と時代の石碑が多く残るこの場所はここだけ時代に取り残されたようです。この場所に立ちると見渡すと、すぐ近くを中央線や旧国道20号、その先には国道20号線バイパス、そしてまるで巨大な回廊のような中央道が見えます。一里塚は移動手段がほぼ徒歩だった時代の遺物です。一里塚が失われてしまったことに寂しさを感ずりますが、この景色を見てい



ると、致し方無いという家も出てきます。

—— 随時掲載

詳しい場所などの問い合わせは諏訪塾事務局（電話070・83323・2107）へ。

- ・ ぶらり諏訪塾の冊子
- ・ 諏訪市観光案内所
(JR上諏訪駅区)
- ・ れすらん創芸しずめ屋
(諏訪市諏訪)
- ・ 書店「三事堂」
(諏訪市末広)
- ・ すわ大書情報センター
(諏訪市博物館内)
- ・ 諏訪書店（通販のみ）
07・090927
- ・ 柏屋カフエ＆ギャラリー
(諏訪市中洲神宮寺)
（販記中です。）

今回の筆者



渡邊孝洋さん